Sr. M. Kobayaci
Caixa 2-z

No. 174 SEMANARIO DE SÃO PAULO 13 de Março de 1934

聖州新報

急告

同仁会衛生顧問吉第一調査として来遊医学士逗「育児法」が愈出来上り直ぐにも配布の運に至りました。
著者は今回のものを初めし尚今後編を追ふて發行し広く配布したい考へであります。配本御希望の團体乃至集團地並に珈琲園耕地代表者は左により本月二十日迄に御申込を願ひます。

一、團体は線名・群名等御名記の上代表者の名を改て御申込の事。團体名を若しくは區等にも一々配布致すべきに付其旨御記し下されたし。
一、團体の組織なき集團地若しくは部落等も同様地名部落名御明記の上代表者の名により御申込の事。
一、學校は教師名御記しの事。

三月十三日
聖市クマングレー街一二七番
在伯日本人同仁會
郵函 一〇八二

廣告

調査、製図、建築工事、設計其他土木に關する一切の御求めに應じます。
土木技師 野村秀吉
リンス・郵函 一七九

A PREFERIDA PELA HONRADA COLONIA JAPONEZA
PHARMACIA NORDESTE
日本人植民者諸君の聖樹の名誉は当薬局に落つ可く待たる。
バウル市 アルマシア ノロエスチ

御宿 末廣

聖市コンデ街五〇番 電話セントラル四五九
主人 中山忠太郎

Dr. Calixto
醫師 手術 產科
カリスト デ メディロス
バウル市 アントニオ・バルバス街 四十二番

前貸廣告

確實なる珈琲所有者に下記条件で前貸致します。

一、Café beneficio 一アローバに対し貳拾錢。
二、利子は前貸してより六十日以後月壱分を申受く。
三、期限は別に制限しません。

尚詳細は下記へ直接又は手紙を以てお問合せ下さい
João & Veil
Caixa Postal 55

ROCKO YOKOYAMA
REDACTOR DE SEMANARIO DE SÃO PAULO
RUA PIATAN
CAIXA POSTAL 58
BAURÚ
EST. DE S. PAULO
BRAZIL

社主兼編輯人 香山六郎
発行所 バウル市ピアタン街

Dr. A. Andrade Guaycara
首府リオ医科大学卒業 聯邦衛生局嘱託 聖市リオ大学一般臨床課長 産科専門診療所長
応急手術及産科に診察室を設け最新の設備を備ふ。
調査実験室を備ふ。
フェリグラフ・ラバ最新式器械
電気療法として紫外線及電気蒸汽の治療を行ふ。
尚看護婦として日本人加藤嬢を傭ふ。
通知により巡回出張す。

DR. FERRAZ
醫師 手術 產科 小兒科
婦人科フェリグラフ・ラバ 各種療治
ドゥトール フェラズ
バウル市並木街三八 電話 八三

セードロ・バローゾ買入度し
手綱は本店迄御問合下さい
カーザ きやう
杉本芳之助
サンパウロ・ルガ バロン・デ・イタペチニンガ二〇

醫師 高岡專太郎
診察時間 午前三時より六時迄
電話セントラル 四一八〇
聖市フログンデス街八

Dr. Mipio
醫師 手術 產科
サンタクルーズ保健所 アリピオ、ドス、サントス
バウルルアベニーダ

移轉開業
私儀麻州滞在中の処今般左記の場所に移轉、醫科診療に従事致し候間此段謹告候也
全身整骨、ゴム床義歯、選擇眼鏡工業
リンス・藤山鴻馬氏方
宜保三郎

廣告

信濃海外協會、南米土地組合並に信濃土地利用組合の三者合同して當伯國に第一移住地開設の爲昨年八月其代表者たる永田稠氏を派遣しサンパウロ州ノロエステ線ルサンビーラ驛の左側三十三基のエスピゴーンに二千二百アルケーレスの土地を購入候處、今般右移住地をアリアンサ移住地と名づけ候に付き爾今左様御稱呼下され度尚ほ一切の郵便物は左記へ宛て願上候

ノロエステ線アラサツバ驛
アリアンサ移住地事務所
FAZENDA ALIANÇA
Caixa 55 Araçatuba L. Noroeste

Fazenda "Ribeirão do Veado"
Proximo estação Candido motta
L. Sorocabana

珈琲地域
五千アルケレス
將來唯一のコーヒ地帶として注目さるるパラナ河北部
▲土地代 一アルケール 二百七拾錢
聖市コンデイドモタ驛より三キロ半北、リベロンドベアド二万アルケーレスの地帯、期間五千アルケーレスのコーヒ地帯を提供す
聖市コンデイドモタ驛
明穂梅吉

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro
▲郷里送金▼
一、御送金の伯貨は當店にて受取りたる當日の爲替相場にて日本金に換算可致候
二、日本内地郵便局為替料、書留料其他諸費は当方負担
三、伯貨送金料は金額百分の一
四、何れにても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下度候
▲預送金用紙は御請求し次第に御送り可致候
▲預金通帳は最寄郵便局に御送付可致候
横濱正金銀行支店
リオ・デ・ジャネイロ

廣告

南米土地組合並に信濃土地利用組合の三者合同して當伯國に第一移住地開設の爲昨年八月其代表者たる永田稠氏を派遣しサンパウロ州ノロエステ線ルサンビーラ驛の左側三十三基のエスピゴーンに二千二百アルケーレスの土地を購入候處、今般右移住地をアリアンサ移住地と名づけ候に付き爾今左様御稱呼下され度尚ほ一切の郵便物は左記へ宛て願上候

ノロエステ線アラサツバ驛
アリアンサ移住地事務所
FAZENDA ALIANÇA
Caixa 55 Araçatuba L. Noroeste

北西線堀出物の寶庫

一、位置 ベンナ驛より東方四キロ半、聖市より三キロにして工事中の道路完了すれば、カフエランデイア町迄は三キロにて達するを得
一、面積 二百八拾一アルケーレスの処女林にして肥沃高原地帶なり
一、海拔 各隣耕地には數年生の珈琲樹繁茂しありて其高度を誇り霜害の恐なき事自ら証明する所なり
一、地主 有名なる珈琲王シュミット氏の所有なるを今回ドクトール・オスワルド、レーク、ダベーロ氏譲り受たるを小生引受たるものにして新にリンス及びビラジニア耕地登記所に登録済なれば地權の確實なるを証明するを得也
一、衛生 本地區を圍繞し居る隣耕地及び「ジチオ」は皆數年以前に開拓され居る事なれば「マレーリア」等の病害更になき健康地なり
一、有望條件 生木業及び開墾に大利益あり
を利用せば拂込み容易にして一アルケーレスの眞價を利用せば世人の認むる所、且目下「ノロエステ」一線をバウルエ命駅にて購ふ方法一帯の發展と地價の暴騰は火を見るより明にして況や此地區の如き最近距離を有するものは何人も注目する處也
一、價格 一アルケーレスに付 壹コント參百五十ミル以上
一、支拂方法 二ケ年にして四期に分ち拂込むものとす
本區域の面積なれば近々賣却濟みの恐れあり、大至急路査の上申込まれたし
詳細の事は御問合せし第直に御知せ致す
北西線リンス町郵函 一四八
鈴木昌吉
リンス町郵函 一七九
測量技手 野村秀吉

大新珈琲栽培 四ケ年 契約者募集

三十萬本二對スル

一、堰所 リンス驛より七粁
一、耕地 ナンクマルタ、地主アグスチニョ、マルタ氏
一、間作物 米、豆、ミリョ 其他の諸作物を許す 但圍内に煙作を除く外
一、契約條件
イ 一切費用地主持
ロ 一切費用請負者持
ハ 共希望者は御來談の上、各其評價定む
ニ 若し本ロ條件に希望者無き場合は、イ條件にて締てを定約す

土地の高度なること、耕地の床能、契約地味の最上たる事は地帶一面に大樹大繁茂を視て立証さる
地主は各請負者の受持珈琲株数に應じ國外に土地を與ふ
ノロエステ線中澤山四ケ年契約ありと雖も契約條件の不利地味の善惡、距離の遠近相違等にて何れの契約者も滿足容易ならず
然るに當耕地の如き土地最上にして日産數千ケ家族の同胞が該耕地に集團移住し自己の土地に獨立農業経営、期効く實耕地に接近し今保証する所なり信ずれば幸福を完成し入耕者の便宜最上を保証さる
希望者の方は契約期間に遅延なき日も早くお申込みあれ

大正十四年一月廿日
地主 自宅に於て
事務代理人 農田源行

日本品種各種
藤崎商會
支店 聖市、ガンベント街六八、ア郵函 三四四
聖市 ナルアセナドール五三 電話セントラル三〇五四 ラール カイシヤ三二八

ALFAIATARIA
ANTONIO CARRAFIELLO
BAURÚ
最新式流行型
洋服店
バウル市バチスタ街八二
アントニオ カラフイエロ

Casa Santinho
馬具 帽子 皮類一切
カーザ サンチニオ
バウル市バチスタ街 本店 三二 支店 八二

雜貨販賣 雜穀仲買
平山商店
ソ・カバナ線 サンタクルス リオペルド

ブロミソン廠街
鍛冶
木本改造
バウル市ソロカバナ驛眞前
九州旅館
加來吉一

聖州以外の天地に

「禿石」

サンパウロ州は南米ブラジル国で一番人間的文化を持ち、土地も一番開拓されて居る処であります。
そのサンパウロ州に日本人が略ぼ四万人居ります。
在伯日本人と云ふのは是等聖州の日本人を重にさすのであります。
伯国首府のあるリオ州にも日本人がすべて三百名近くも居りましよー。
パラナ州方面にも捜せば五ケ族や七家族の日本人は居るでしよ…。
それからマットグロッソ州のカンポ・グランデ市を中心にしてあの界隈に四五百名の主に沖縄・鹿児島両縣人が散在して居る様で御座います。
ミナス州一九三国州と呼ぶミナス・ジェラエス州の聖州傍の奥地に三四百家族日本人が居る様でございますが、其他に移植民者として日本人が這入りこんで居る他州はない様でございます。
日本人が聖州にヒロがり初めてから十八年になりますそうして現在の状態から押せば日本人は何時迄経ってもサンパウロ州以外に植民出来ない模様に見えます
日本人はサンパウロ州お領地以外に出て飯の喰えぬ人間でしようか。
南三州(進む・それも いいでしよう。
今後のお互はマットグロッソ州の奥地が…或はボリビア国境に向って植民したら何うだ。うと案じます。アンデス山脈と東海岸山脈との中間の最低新陸地帯!!
大和民族の掘出すべき総ての宝物がそこにかくれて居る様に私のせまい大感みたいなものを嘆きが感る。

惨劇又惨劇

北西線プロミツソン駅バラマンサ村の一農家で慈父の如く仰いだ熊本縣人古庄茂さんが何物にか殺された。

三回目前ペンナ駅の知人を歴訪すると云うて古庄茂さんは宅を出た。

五日の午后彼は羌笛くプロミツソン駅に歸着して居た。　その夕馬に乗りて「ブラリ」と月を馬に踏ませ作うえし振の家路バラマンサに歸る山の中、夕暗の蔭から待て……オ　日本人……

相手は二人と思つたが彼の運の盡き、馬を取り捕いたバイアノは四人恐らく五人も居たろう？　彼は闘つた！

奪戦したが衆寡敵せず、

彼の死骸を見出した二人の通行人が町のデレガードに通知を発し、日本人の耳を惨かしたのはその翌日であつた。

残酷にも彼の頭蓋骨は海馬の如く砕でも打砕いたらしくフワくになり、冷い骸には鮮血ほとばしる力痕が九ケ所とかあつたそうな。これを以て見ても死の瞬間迄彼が如何に奮戦したかゞ知れる。

共惨劇の三四時間前同駅コゴダフキンの駅に近い側の日本人村の四五軒に亘る合間襲撃があつて二軒は焼全コ

[illegible]

他次郎と拘入された警官もあり。

何れも悔々として居る矢先、この盗難場より五キロと離れて居うぬバラマンサ山道で古庄茂がやられた処から犯人は同一の奴等だろうと目星をつけて居る。

男泣に泣きながら知人打よつて古庄氏の葬式を街の墓地へと運ぶ途中元嚴のあつた近辺に黒奴がウロくして居たので、それッと皆が殺氣立ち宿は三人が番をして黒奴の影を追跡したが山の中深く没して遂に探し出し得なかつた由。

古庄茂氏は熊本縣地部の生れ明治四十五年嚴島丸で渡伯者、本年四十五才？　温厚篤実、こんな人を殺すなんて、

[illegible]

氏の実弟の弟は先年陸軍に入営されトラク苦闘し夢幻病にかゝりミゲルカルモン教頭で遂に輕死した。

義兄茂氏がカルモン警察署長義弟の遺骸を抱き号泣きに泣いた。

[illegible]

●仇はコルゴダフキンで

此惨劇の報がプロミツソン駅からグワイサラ駅、リンス駅の内外人に傳はるや、それ殺人鬼團の出現と各部落々々で自警團を組織した。　そして警察署にても警戒中、コルゴダフキン村に近くバイアノの黒奴が現れ挙動甚だ疑しく、火器・光器を振廻し警戒中の人々も身辺危険を感じ出したので皆で総攻撃をかゝり遂にその一名を弾丸で斃した。

斯くて九日の夜リンス市の博覧場で残り三名は二名の兵士と日本人応援團とで火器をもぎ上げ連行中二名は又も逃亡し十日夜一名だけ又捕へリンス市の当局者に引渡した由である。山の中に本隠を構えて山賊式の復讐の一団が居るらしいので各部落では武装して

[illegible]

難関切抜け

プロミツソン駅の事業家星形好松氏は公示絶滅的に切迫つまつて「何うして切抜けるだろう」と世間から疑惑の眼を向けられ居たる処、稽てる神あれば何んとやら彼の製材所の製材木が山と積んで動かなかつたものが、製材所のポンプでプロエステ鉄道機関車に給水をやる事になり、その役徳により鉄道局の方から月に二八台のワゴンを定期に運んで呉れる事になり相談つたから、商品が貨車に横込で言ふやうになつた。

斯く先家主人くなつて製材所も黄ばつてしまいたいと弱音を吐いて居た星形氏もニコりとし出しモーモー元氣で居る。　斯くて彼は又二の難関を切抜けた。

国に事業の共同者沢野某は本月末五丁コントスを提出二度老親孝養の為帰国するそうな。

●美人のお神さん

子供をつれてバウル市に迷ふ

先月中旬サントス港についたマニラ丸の二移民、鹿児島縣人反某の妻君とその娘、三才は病氣のため、収容所にのこされた組のもので去る六日プロエステ線入りの四家族と共に収容所を送り出された。

モゲアナ線プロドウスキ駅に彼女の夫をたよつて行く途中、カモナス駅で乗りかえる迄、コロエステ行きの同行とバウル市迄来てしまつた。　新しく彼女親子はバウル日本宿屋に止めおかれ領事館のお世話になつてプロドウスキ駅へと移民会社員に伴れられ逆戻りしたは八日の朝。

お神さんは若くて美しかつたとか。

●お露ちゃん先生をせる

原露子が赤い酒・青い酒・緑の酒の巷を去つてノロエステ線リンス市に入り、切髪の青い後姿をなまめかしく若い青年の氣をそゝつたもモーー年先月一青年と縁あつて結婚してしまつたが、其後彼女は鋤持子の暇々に、彼女の近くの娘さん達を集めて清い手習を教へ居るそうな。

[illegible]

清い職業婦人になりかけて居り、市の責れ子のお露ちゃんが田舎で清い先生の生活に入る。

南米ブラジルの邦人紅樺連その末路は人間味が多過るやうな。

●河田一郎氏北米向け出発

横浜の貿易家河田一郎氏は北米より来リ、サントス上陸後北西線リンス市に根寛一氏宅に足をとゞめ農業視察中、今度又北米向け九日バウル・バウリスタ夜行にて出発した。　サントスから首府リオに行き北米に渡り、伯国已里に半歳ほど居て、日本に帰るのは年末で、しようと、彼は欧州を跨にかけて旅をする事前後三回、十三年ぶり、語学は英仏伊をやる。

補佐男子の一人だ。

●山根寛一氏宅のお目出度

北西線リンス駅山根寛一氏宅では一日長女夜中、清子夫人産氣つき、祈病主人寛一氏は新移民の世話で恰度シャンテンブレ迄帰つて来た不在中、お産はドツトル笹田氏等をよんで至極安産であつた由。

産れたは桃太郎男の子、ナサ　とつけたとか。　オ出たく。

●バウルの宿屋で死ぬ

福岡県人の一青年大石為吉氏は北西線モンレバーデ駅より病気療養のため十一日夕来馬沢氏宅ホテルに投宿、直ちに医師の診察を受けたが、病は熱病勢はすさんで居り、衰弱甚だしく翌十二日午前十時十八才を頭として哀れバウルの宿屋で静かに永眠してしまつた。

骸は同市の共同墓地へ。

●朝鮮の饑饉

冬枯れの朝鮮全羅道は飢饉に陥り三百万人から木の根草の根を掘り噛つて居ると此通信は朝鮮の日本新聞から抜きとられたとエスタード紙は報じて居る。

●お江戸の早魃

お江戸は[illegible]

[illegible]

●アベルアウグスト氏夫人死す

バウル市の敷類伯貝商人アベルアウグスト氏の夫人は去る十一日午前十時病没せる由。遺骸は夫人の出生地たるアラ・シウラ市の方へ特別列車にて送り届けし由。

●櫻木喜三郎氏の死

昨年第三モンソン植民地より川原氏と移動せる櫻木喜三郎氏及其二子は不幸九日心臓で死亡した。

取消廣告

大正十四年三月十三日

バウル・九州旅館主　加來晋一

死亡廣告

[illegible]

親戚

友人

換算相場（[illegible]）

[illegible]

[illegible]

[illegible]